

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 66 回 システム安全専門部会 議事録

1. 日 時：2024年2月8日（木）13：00 ～ 14：45

2. 会議方式：Web 会議+原子力学会会議室

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員）岡本部長（14時30分まで），鬼沢副部長，大谷幹事，杉野幹事，阿部，井村，河村，北島，木藤，木村，後藤，鈴木，中川，中村，深野，松本，宮地，室屋（18名）

（代理出席）尾崎哲浩（テプコシステムズ/工藤委員代理）（1名）

（欠席委員）三山（1名）

（常時参加者）小澤（1名）

（説明者）【PLM 分科会】中川幹事

【統合的安全性向上分科会】村上主査，倉本幹事

【炉心燃料分科会】阿部主査，北島副主査，（ATFWG）佐藤常時参加者

【シビアアクシデントマネジメント分科会】植田主査，木村幹事

【長期運転体系検討タスク】村上主査，中川委員（延べ10名）

（事務局）大沼，正岡，平野（3名）

4. 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員20名中，17名が出席しており，成立に必要な定足数（14名以上）を満足していることが報告された。その後，2名が途中参加し，19名の出席となった。

(1) 前回議事録（案）の確認（STC66-1）

前回議事録（案）について，資料のとおりにて承認された。なお，第67回の開催予定については，本日の確認結果を踏まえ，開始時刻を9:30からに修正する。

(2) 人事（STC66-2）

事務局から資料に基づき，専門部会の人事について以下の提案があり，審議の結果，委員の再任が決議された。なお，分科会については，変更は無かった。

【システム安全専門部会】

◆決議事項

(1) 委員再任

深野 義隆

日本原子力研究開発機構

2024.05～2026.04

(3) 【報告・審議】（STC66-3-1～2）

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補 4）” 標準原案に関する公衆審査の結果について

（担当：事務局，PLM 分科会 中川幹事）

事務局から資料に基づき，題記に関する公衆審査の結果，意見が無かったことが報告された。審議の結果，この内容にて次回の標準委員会に報告することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(4) 【報告・審議】 (STC66-4-1~4)

“原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X” 改定原案に関する公衆審査の結果及び受け付けたご意見への対応について

(担当：事務局，統合的安全性向上分科会 村上主査，倉本幹事)

事務局から STC66-4-1 に基づき，題記に関する標準委員会書面投票の結果，1名から意見の提出があったことが報告された。引き続き，統合的安全性向上分科会 倉本幹事から，STC66-4-2~3 に基づき，提出された意見への対応について説明があり，また STC66-4-4 に基づき，用語辞典への掲載項目検討結果について説明があった。審議の結果，この内容にて次回の標準委員会に報告することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(5) 【報告・審議】 (STC66-5-1~3)

“原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準：20XX” 標準原案に関する当専門部会の意見募集の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，炉心燃料分科会 北島副主査)

事務局から STC66-5-1 に基づき，題記に関する当専門部会の意見募集の結果，4名の委員から意見があったことが報告された。引き続き，炉心燃料分科会 北島副主査から STC66-5-2~3 に基づき，受け付けた意見への対応について説明があり，審議の結果，この意見対応で了承することが決議された。なお，現在実施中の標準委員会の意見募集の結果及び対応については次回のシステム安全専門部会において報告することが説明された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(6) 【報告・審議】 (STC66-6-1~4)

“発電用軽水型原子炉の新設計燃料の安全性を確認する考え方”技術レポート原案に関する当専門部会及び標準委員会の意見募集の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，炉心燃料分科会 阿部主査，(ATFWG) 佐藤常時参加者)

事務局から STC66-6-1~2 に基づき，題記に関する当専門部会の意見募集の結果，3名の専門部会委員，及び4名の標準委員会委員から意見があったことが報告された。引き続き，炉心燃料分科会 ATFWG 佐藤常時参加者から STC66-6-3~4 に基づき，受け付けた意見への対応について説明があり，さらに検討を進めることとした。標準委員会へは検討を進めた後で報告することとした。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：新設計とはどこまでの範囲とするのか，例示を含めて明記するとよい。

(7) 【報告・審議】 (STC66-7)

長期運転体系検討タスク技術レポート案の中間報告

(担当：長期運転体系検討タスク 村上主査，中川委員)

長期運転体系検討タスク 村上主査，中川委員から資料に基づき，題記技術レポート案の進捗状況について報告があり，若干予定より遅れているが次回5月の専門部会での中間報告を目指すことが確認された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(8) 【報告・審議】 (STC66-8)

“原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準：202X” 改定原案の中間報告

(担当：シビアアクシデントマネジメント分科会 植田主査，木村幹事)
シビアアクシデントマネジメント分科会 植田主査，木村幹事から資料に基づき，題記標準の改定原案について説明があり，審議の結果，30日間の意見募集を実施することが決議された。主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：3頁 4.改定作業状況の概要 No.3 標準の活用実績に基づく活用性向上 の対応方針に，“改正内容の強いニーズはなかった”とある。活用実績を参考に改善していく改正は重要であると考えているが，現状の標準に対してユーザからのニーズ・要望はなかったのか。

A：アンケート結果を確認しているが，ユーザからは，改正内容に対して具体的に強いニーズ・指摘はないとの認識である。

Q：活用例はどれくらいあるか。

A：安全性向上届出書の説明の際に，本標準を活用している実績がある。その際にも強い改正ニーズはなかった。

C：アンケートにとどまらず，ユーザの意見をしっかり聞いていくことが大事である。

(9) 【報告・審議】 (STC66-9-1~3)

標準策定5か年計画の更新(2024年版作成)について

(担当：大谷幹事)

大谷幹事から資料に基づき，5か年計画の改定内容について説明があり，審議の結果，本日のコメント・修正を反映のうえ，次回の標準委員会へ報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：国内外の関連動向は，古い記載の整理，新たに60年超運転の話等，記載の見直しが必要ではないか。

A：ご趣旨は理解したので記載の見直しを検討する。

(国内外の関連動向について，規制要件及びガイドの見直し(No.12,13)は現状終了しており削除し，新規で，実用発電用原子炉の長期施設管理計画について記載を追加した。)

Q：BWR水化学関係の5か年改定期の欄に記載の「趣意書による」の意味は何か。

A：趣意書に基づき，改定期については，当初の5年毎の改定期である2023.9から，2024.9に変更したという意味である。

C：若干，分かりにくいので，注記を加えるとよい。

(10) 【報告】 (STC66-10)

2023年秋の大会企画セッション「安全な長期運転に向けた標準化活動」の学会誌への投稿について

(担当：長期運転体系検討タスク 村上主査，中川委員)

鬼沢副会長から資料に基づき，秋の大会における企画セッション「安全な長期運転に向けた標準化活動」の内容についての学会誌への投稿に関し報告があった。4月号に掲載予定。

特に質疑，コメント等は無かった。

(11) 【報告】 (STC66-11)

分科会活動状況について

(担当：各分科会代表者等の関係者)

各分科会代表者等の関係者から資料に基づき，各分科会の活動状況について報告があった。

特に質疑，コメント等は無かった。

6 その他

(1) 今後の予定

- ・次回は，2024年5月8日(水)9:30からの開催に決定した。
- ・次々回は，2024年8月8日(木)9:30からの開催を予定。

【配付資料】

- STC66-0 第 66 回システム安全専門部会議事次第
- STC66-1 第 65 回システム安全専門部会議事録（案）
- STC66-2 人事について（案）
- STC66-3-1 原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補 4）に関する公衆審査の結果について
- STC66-3-2 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補 4）”（公衆審査版）
- STC66-4-1 原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X に関する公衆審査の結果について
- STC66-4-2 “原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X”公衆審査 柿木俊平様ご意見への回答
- STC66-4-3 “原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X” [公衆審査コメント反映]
- STC66-4-4 用語辞典への掲載項目検討結果（原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X）
- STC66-5-1 “原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準：20XX”標準原案に関する意見募集【STC23-03】の結果について
- STC66-5-2 第 66 回システム安全専門部会「原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準」【中間報告】に関するコメント対応表
- STC66-5-3 “原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準：20XX”（原案完本）
- STC66-6-1 “発電用軽水型原子炉の新設計燃料の安全性を確認する考え方”技術レポート原案に関する意見募集【STC23-04】の結果について
- STC66-6-2 “発電用軽水型原子炉の新設計燃料の安全性を確認する考え方”技術レポート原案に関する意見募集【SC23-08】の結果について
- STC66-6-3 ATF 検討 WG 技術レポート（案）へのご意見と対応案
- STC66-6-4 標準委員会技術レポート（案） 発電用軽水型原子炉の新設計燃料の安全性を確認する考え方（仮称）概要（2023/12/6 標準委員会 中間報告資料）
- STC66-6-5 ATF 技術レポート・コメント対応案
- STC66-7 長期運転体系検討タスク中間報告
- STC66-8 “原子力発電所におけるシビアアクシデントマネジメントの整備及び維持向上に関する実施基準：202X”改定原案の中間報告
- STC66-9-1 システム安全専門部会 標準策定 5 年計画（2024 年版）
- STC66-9-2 標準アンケートへの対応
- STC66-9-3 別紙 1 重要度“高”の新知見の概要（各委員から提案された事案）
- STC66-10 標準委員会 2023 年秋の大会企画セッション「安全な長期運転に向けた標準化活動」の報告
- STC66-11 分科会の活動状況について（2024 年 1 月 25 日時点）

参考資料

- STC66-参考 1 システム安全専門部会委員名簿
- STC66-参考 2 システム安全専門部会出席実績

以上